



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年7月29日

上場会社名 群栄化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4229 URL <https://www.gunei-chemical.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役 社長執行役員 (氏名)有田 喜一郎
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 執行役員コーポレート本部長 (氏名)丸山 克浩 (TEL)027-353-1810
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	7,862	10.8	443	△42.9	510	△40.8	332	△42.3
2022年3月期第1四半期	7,094	12.1	776	67.4	863	67.2	577	81.3

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 501百万円(△17.2%) 2022年3月期第1四半期 605百万円(63.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	50.22	—
2022年3月期第1四半期	87.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	54,187	45,048	80.4
2022年3月期	54,680	44,899	79.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 43,543百万円 2022年3月期 43,418百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	50.00	—	40.00	90.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	45.00	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,000	11.6	1,000	△27.8	1,100	△28.7	750	△28.7	113.16
通期	32,000	8.8	2,000	△19.7	2,200	△21.9	1,600	△17.1	241.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期1Q	8,998,308株	2022年3月期	8,998,308株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	2,370,347株	2022年3月期	2,370,223株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期1Q	6,628,043株	2022年3月期1Q	6,628,555株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、ウィズコロナ政策への転換により欧米を中心に回復傾向となりましたが、ウクライナ情勢の長期化や中国のロックダウンによる部材供給不安等により景気減速懸念が広がりました。

わが国経済におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響がワクチン接種等の進展により経済及び社会活動の正常化が進む中、大幅な円安の進行及び更なる資源価格の高騰により消費者物価が上昇しました。先行きに関しても新型コロナウイルス変異種の感染再拡大や地政学リスクなどにより不透明な状況が続くものと思われま

す。このような状況のもと、当社グループの経営業績は以下のとおりとなりました。

化学品事業は、電子材料関連向け樹脂は国内外の旺盛な需要が続き高水準を維持し、環境関連向け高機能繊維も溶剤回収用途が引き続き堅調に推移しました。また、建設機械向け及び工作機械向け樹脂は、北米向けを中心に需要が拡大しましたが、自動車関連向け樹脂は、引き続き部材不足による減産の影響を受け、住宅関連向け樹脂も建材価格高騰の影響から低調に推移しました。一方、原材料価格高騰分の価格は是正も一部行った結果、前年同期と比較し増収となりました。

食品事業は、新型コロナウイルス感染症の影響は落ち着きを見せ、早い梅雨明けと猛暑の影響で回復傾向となりました。また、原材料価格高騰分の価格は是正も一部行った結果、前年同期と比較し増収となりました。

不動産活用業は、ほぼ前年並みで推移いたしました。

以上の結果、当社グループの売上高は、前年同期比10.8%増加の7,862百万円となりました。利益面では、高付加価値製品の拡販や工程改善によるエネルギーコスト削減をはじめとする経費削減を実施いたしましたが、上昇し続ける原材料価格をはじめとしたコストアップの影響を受け、営業利益は前年同期比42.9%減少の443百万円、経常利益は前年同期比40.8%減少の510百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比42.3%減少の332百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末と比べ492百万円減少し、54,187百万円となりました。これは、主に法人税等の納付及び配当金支払による現預金の減少によるものです。

負債合計は前連結会計年度末と比べ641百万円減少し、9,139百万円となりました。これは、主に納税による未払法人税等の減少及び確定給付企業年金への移行による退職給付に係る負債の減少によるものです。

純資産合計は前連結会計年度末と比べ148百万円増加し、45,048百万円となりました。これは、主に前期末の配当金の支払いがあったものの、親会社株式に帰属する四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が増加したこと及び円安により為替換算調整勘定が増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日に公表いたしました予想を修正しております。詳細につきましては、本日付で公表いたしました「2023年3月期第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,994	6,346
受取手形及び売掛金	8,624	8,828
有価証券	3,700	2,699
商品及び製品	2,376	2,383
仕掛品	798	834
原材料及び貯蔵品	1,548	1,797
その他	299	345
貸倒引当金	△3	△1
流動資産合計	24,338	23,232
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,052	23,200
減価償却累計額及び減損損失累計額	△16,924	△17,053
建物及び構築物(純額)	6,127	6,147
機械装置及び運搬具	33,193	33,534
減価償却累計額及び減損損失累計額	△29,889	△30,266
機械装置及び運搬具(純額)	3,304	3,267
土地	7,969	7,969
リース資産	765	817
減価償却累計額及び減損損失累計額	△104	△119
リース資産(純額)	660	698
建設仮勘定	682	612
その他	3,098	3,135
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,680	△2,730
その他(純額)	418	405
有形固定資産合計	19,164	19,100
無形固定資産		
のれん	185	148
その他	74	83
無形固定資産合計	259	231
投資その他の資産		
投資有価証券	9,718	10,427
その他	1,292	1,288
貸倒引当金	△93	△93
投資その他の資産合計	10,917	11,622
固定資産合計	30,341	30,954
資産合計	54,680	54,187

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,811	5,167
未払金	1,739	1,561
未払法人税等	404	44
賞与引当金	397	206
その他	147	365
流動負債合計	7,499	7,345
固定負債		
環境対策引当金	5	5
固定資産撤去引当金	22	22
退職給付に係る負債	962	380
リース債務	633	648
その他	656	736
固定負債合計	2,280	1,793
負債合計	9,780	9,139
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	25,690	25,690
利益剰余金	17,331	17,398
自己株式	△6,228	△6,228
株主資本合計	41,793	41,860
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,500	1,375
為替換算調整勘定	81	265
退職給付に係る調整累計額	44	42
その他の包括利益累計額合計	1,625	1,683
非支配株主持分	1,480	1,504
純資産合計	44,899	45,048
負債純資産合計	54,680	54,187

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	7,094	7,862
売上原価	5,301	6,389
売上総利益	1,792	1,473
販売費及び一般管理費	1,015	1,029
営業利益	776	443
営業外収益		
受取利息	7	10
受取配当金	22	21
為替差益	—	29
受取補償金	35	—
その他	28	9
営業外収益合計	93	71
営業外費用		
支払利息	2	3
為替差損	2	—
その他	1	0
営業外費用合計	6	3
経常利益	863	510
特別利益		
その他	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産処分損	3	13
特別損失合計	3	13
税金等調整前四半期純利益	859	497
法人税、住民税及び事業税	39	17
法人税等調整額	210	151
法人税等合計	249	168
四半期純利益	609	328
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	32	△4
親会社株主に帰属する四半期純利益	577	332

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	609	328
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△125	△124
為替換算調整勘定	121	299
退職給付に係る調整額	△0	△2
その他の包括利益合計	△4	172
四半期包括利益	605	501
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	529	390
非支配株主に係る四半期包括利益	76	110

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計 (注)
	化学品事業	食品事業	不動産活用業	
売上高				
外部顧客への売上高	5,764	1,268	61	7,094
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	5,764	1,268	61	7,094
セグメント利益	698	38	40	776

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計 (注)
	化学品事業	食品事業	不動産活用業	
売上高				
外部顧客への売上高	6,413	1,387	61	7,862
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	6,413	1,387	61	7,862
セグメント利益又は損失(△)	413	△3	33	443

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。